

医師・看護師・介護職員の大幅増員を 日本医労連増員闘争ニュース

第48号

2009年11月6日

日本医労連増員闘争本部

TEL: 03-3875-5871

FAX: 03-3875-6270

「医療崩壊阻止！医師・医学生署名」を提出

日本医労連は、医師・看護師・介護職員の大幅増員闘争の重要な柱として「医療崩壊阻止！医師・医学生署名」を自らの課題に位置付け、すすめる会の事務局の一翼を担って取り組みを進めてきました。

すすめる会は、新たな情勢の下で、運動に一端区切りをつけて臨時国会に署名を提出して全会一致での採択を求めることとし、10月23日に、参議院議員会館において「署名提出集会・記者会見」を実施しました。

集会では、代表呼びかけ人の邊見公雄先生（全国自治体病院協議会会長）のあいさつの後、本田宏先生（済生会栗橋病院副院長）が活動の経過と署名が21,683筆に達したことなどを報告し、勤務医が働き続けられる職場環境整備やOECD諸国並みの医師数確保を求めた署名内容を実現するための一層の奮闘を呼びかけました。



集会には民主党・自民党・共産党・公明党の国会議員・秘書が参加し、議員からは激励の挨拶を受け、率直な意見交換も行いました。参加した記者からも現状や今後の課題について質問がありました。

なお、署名は、当日参加の議員に提出した他、すべての会派に紹介議員を要請（11月6日に）しました。すすめる会は、11月8日に「まとめの集会」を開催します。

※ お知らせ ※

看護闘争ニュースは増員闘争ニュースに一本化しました。

看護協会との懇談、需給見通しの県交渉、介護処遇改善交付金での賃上げ情報などの情報、各県医労連・各労組のニュース、諸会議用の運動の「報告書」なども、そのまま結構ですので、以下のメール・FAXへ送付いただければ幸いです。

日本医労連

Mail: n-ask@irouren.or.jp

FAX: (03)3875-6270